

NAME LAND i-mA

JA

ラベルライター

機種名

KL-SP100

取扱説明書

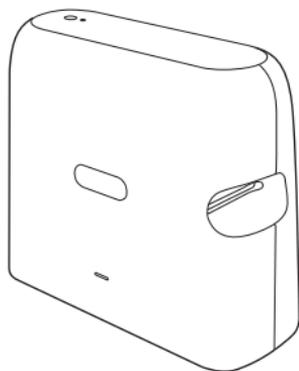
ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、
正しくお使いください。

CASIO ID 登録のおすすめ

最新ニュースや会員特典などをご提供するカシオの会員サービスです。

<https://www.casio.com/jp/casio-id/>

- 本書 15 ページの「CASIO ID 登録のおすすめ」もご覧ください。



本機に対応するテープ幅

3.5
mm

6
mm

9
mm

12
mm

18
mm

24
mm

MO2209-A

2022年9月発行

© 2022 CASIO COMPUTER CO., LTD.

CASIO[®]

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。

本製品では、スマートフォンやパソコンのソフト（アプリ）で作成したデータを、ラベルに印刷することができます。

- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、カシオ計算機（株）はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- iPhone、Mac は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- IOS は、米国シスコの商標または登録商標です。
- Android は、Google LLC の商標または登録商標です。
- 「enloop」は、パナソニックグループの登録商標です。
- 「EVOLTA」は、パナソニック株式会社の登録商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書に掲載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

あらかじめご承知いただきたいこと

- 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万が一不審な点やお気付きの点などがありましたらご連絡ください。
- 本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書の内容は改良のため、将来予告なく変更することがあります。
- 本文中の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。ご了承ください。

当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収/分解し、再資源化しております。

https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/

目次

安全上のご注意	5	印刷を中止する	42
使用上のご注意	12	テープを空送りする	42
CASIO ID 登録のおすすめ	15	テープをカットする	43
取扱説明書について	16	ラベルを貼る	45
ラベル印刷の流れ	17	設定を変える	46
各部の名前とはたらき	18	パソコンでラベルを印刷する	49
電源について	20	パソコン用ラベル印刷ソフトをインストールする	49
ACアダプターで使う	20	パソコンとUSBケーブルで接続する	50
電池で使う	22	ラベルを作成する	51
電源を入れる・切る	25	印刷時のご注意	53
オートパワーオフ（節電）機能について	25	印刷する	53
テープカートリッジを取り付ける/ 取り外す	26	印刷を中止する	55
テープカートリッジを取り付ける	26	テープを空送りする	55
テープカートリッジを取り外す	30	テープをカットする	55
スマートフォンでラベルを印刷する	31	ラベルを貼る	56
スマートフォン用ラベル印刷ソフトをインストールする	31	お手入れの方法	57
スマートフォンとBluetooth®で接続する	32	綿棒できれいにする	57
ラベルを作成する	40	クリーニングテープを使う	59
印刷時のご注意	40	こんなときは（トラブルシューティング）	60
印刷する	42	本機の状態と電源ランプ表示の一覧	65
		仕様	66
		別売品について	67

安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく
お使いください。

 **警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

 **注意** 軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容
を示しています。

● 絵表示の例



ぬれ手
禁止

○記号は「してはいけないこと」を意味しています（左の例はぬれ手禁
止）。



感電注意

▲記号は、「注意すること」を意味しています（左の例は感電注意）。



電源プラグ
を抜く

●記号は「しなければならないこと」を意味しています（左の例は電源
プラグを抜く）。

警告

電池について



電池から漏れた液が皮膚や衣服についたら、きれいな水で洗い流す。
目に入った場合は、失明などの恐れがあります。洗い流した後、すぐに
医師の診察を受けてください。

警告

電源コード、AC アダプターについて



ぬれ手
禁止

ぬれた手で電源プラグに触れない。
感電の原因となります。



AC アダプターや電源コードが傷んだら、「修理に関するお問合せ先」
(保証書に記載) に連絡する。
そのまま使うと、火災・感電の原因となります。



電源プラグを抜く

外出時は、動物・ペットが製品に近づかないようにして、AC アダプターはコンセントから抜く。
ペットが噛んだり、尿がかかると、ショート（短絡）による火災の原因となります。

AC アダプター、USB ケーブルについて

AC アダプター、USB ケーブルによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。



・指定品以外の AC アダプター、USB ケーブルは絶対に使わない



・電源コードは、必ず、付属品を使用する



- ・付属の電源コードを、本機以外に使用しない
- ・AC アダプターを指定の機器以外には絶対に使わない
- ・電源は、AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントは使わない
- ・たこ足配線をしない
- ・布団、毛布などをかぶせて使わない、熱器具のそばで使わない
- ・重いものを乗せない、電源コード、USB ケーブルを束ねたまま使わない
- ・加熱しない、加工しない、傷つけない
- ・無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない

警告

置き場所・使用場所について



次のような場所に置かない、使わない。

火災・感電の原因となります。

- ・ 湿気やほこりの多い場所
- ・ 台所や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所
- ・ 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光が当たる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所



ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。



本機の上に重いものを置かない。

落下・転倒時には、けがの原因となります。

異常（煙、臭い、発熱など）について



発煙・異臭、発熱などの異常状態で使わない。落としたときなど破損したまま使わない。

火災・感電の原因となります。すぐに次の処置をしてください。

1. 電源を切る
2. USB ケーブルを外す
3. AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く
4. 「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡する

分解・改造しない



分解禁止

本機を分解・改造しない。内部の点検・調整・修理は「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡する。

感電・やけど・けがの原因となります。

袋をかぶらない、飲み込まない



本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしない。

かぶる、飲み込む、などの行為は、窒息の原因となります。

特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

警告

水・異物は避ける



水、液体（スポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など）、異物（金属片など）が本機やACアダプターの内部に入らないようにする。もし、入ったら、すぐに次の処置をする。

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

1. 電源を切る
2. USB ケーブルを外す
3. AC アダプターの電源プラグをコンセントから抜く
4. 「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡する



本機や AC アダプターの上やそばに花瓶など液体の入ったものを置かない。

倒れて、液体がかかると火災・感電の原因となります。



感電注意

雷が鳴り始めたら、電源コンセントに接続されている機器に触れない。感電の原因となります。

他の電子機器への影響について



病院内や航空機内では、病院や航空会社の指示に従う。使用禁止の場所で、使用しない。

本機からの電磁波などが計器類に影響を与え、事故の原因となります。



高精度な電子機器または微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しない。

電子機器が誤作動するなどの影響を与え、事故の原因となります。



心臓ペースメーカーなどをご使用の方は、本機を胸部から離して使う。心臓ペースメーカーなどに磁力の影響を与えることがあります。異常を感じたら直ちに本機を体から離し、医師に相談してください。

電子レンジにラベルを入れない



電子レンジでの加熱に使用する容器には、ラベルを貼らない。

ラベルに使用している材質に金属が含まれています。電子レンジで加熱すると発火ややけどの原因となります。また、ラベルを貼ったものが変形することがあります。

注意

電池について

破裂による火災・けが、液漏れによる周囲の汚損を防ぐため、次のことは必ず守る。



- 分解しない、ショートさせない
- 充電しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 種類の違う電池を混ぜて使わない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 本機で指定されている電池以外は使わない



- 極性（+と-の向き）に注意して正しく入れる
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく
- 電池が消耗した場合は、速やかに電池を交換する



- 被覆のはがれた電池は使わない



電池が液漏れしたまま使用しない。

火災・感電の原因となることがあります。すぐに本機の使用をやめて「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）に連絡してください。

注意

AC アダプター、USB ケーブルについて

AC アダプター、USB ケーブルによる火災・感電を防ぐため、次のことは必ず守る。



- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む



- 使用後は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く



- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない（必ず電源プラグを持って抜く）



- 長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く



- 電源プラグは年 1 回以上コンセントから抜いて、電源プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように乾いた布で清掃する



- 電源コード（特に電源プラグやジャック部分）の清掃には、洗剤を使わない



- USB プラグは接続の方向を確認してまっすぐ差し込む



- 一度曲がってしまった USB プラグは使わない



- コネクタ内部に液体や異物が入らないように注意する

コネクタ部への接続



コネクタ部に、指定品以外は接続しない。

火災・感電の原因となることがあります。

注意

オートテープカッターについて



指のケガ
に注意

電源を入れたときや印刷中は、プリンターヘッドやテープ通路付近に触れない。

オートテープカッターが動き、けがをする恐れがあります。

高温注意



高温注意

プリンターヘッドおよび周りの金属部分には触らない。

高温になるため、やけどをする恐れがあります。



電池に関する注意

● 爆発、または可燃性の液体もしくはガスの漏出をもたらす可能性があるため、次のことは避けてください。

- 本機で指定されていない電池への交換
- 火中または焼却炉への廃棄、機械的な押し潰しまたは切断
- 使用、保管または輸送中に受ける過度の高温または低温
- 使用、保管または輸送中に受ける過度の低い気圧

本製品には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、認証を受けた無線設備を内蔵しています。



Ⓜ 018-200152

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。

本装置は、VCCI 協会の技術基準（クラス B）に適合しています。

本機の定格表示はカバーを開けた部分に記載されています。

使用上のご注意

本機を末ながくご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

- 本機は縦置きでお使いください。
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、静電気の発生しやすい場所、急激な温度変化がおこる場所、極端な低温下での使用は避けてください。使用温度範囲は、10℃～35℃です。
- 強い衝撃や大きな力を加えないようにご注意ください。
- プリンター部分にクリップやピンなどを落とさないでください。
- テープを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。
- テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。テープがテープ出口をふさいでしまうと、テープが詰まる場合があります。「エラーの発生」や「テープカットが正しくできない」など故障の原因となりますので、「切れ端」をピンセットや綿棒などで取り除いてください。
- プリンターヘッドにゴミや異物が付着すると、印刷に横スジ状のドット抜けが発生する場合があります。この場合は、「お手入れの方法」(57 ページ) をご覧になり、プリンターヘッドやゴムローラーをきれいにしてください。
- 本機を直射日光などの強い光が当たる場所で使用した場合、本機内部にある光センサーが誤作動を起こしエラーメッセージを表示することがあります。強い光が当たらない場所でお使いください。
- 本機の性能を維持し、安定してお使いいただくために、テープカートリッジは必ずカシオ純正品をご使用ください。カシオ製以外のテープカートリッジをご使用になると、本機への悪影響や印刷品質の低下など本機本来の性能を発揮できない場合があります。カシオ製以外のテープカートリッジのご使用に起因する不具合への対応については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 充電式電池について

- 充電電池を使う場合は、パナソニックグループ製の単 3 形 eneloop（エネルーブ）または、パナソニック株式会社製の単 3 形充電式 EVOLTA（エボルタ）をご使用ください。これ以外の充電電池は使用しないでください。
- 本機で充電電池（eneloop または充電式 EVOLTA）を充電することはできません。充電電池の充電は、必ず専用の充電器をご使用ください。
- eneloop、充電式 EVOLTA、および各充電電池専用の充電器を使用する場合は、各製品に付属の取扱説明書や注意書きをお読みいただき、条件を守ってご使用ください。

■ Bluetooth 機能の使用上のご注意

- この製品は、無線を利用しているため、周りの機器に影響を与えたり、影響を及ぼされる可能性があります。

使用周波数について

本機は 2.4GHz 帯周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。

他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

本機は小電力データ通信システムの無線装置を内蔵しております。使用している周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の使用を停止してください。
- その他、電波干渉が発生した場合などお困りのことが起きたときは、保証書に記載の「機能・操作・購入先に関するお問合せ先」までお問い合わせください。

周波数の見方について

Bluetooth
無線技術



この無線機は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式としてその他の方式を採用し、与干渉距離は 20m 以下です。

無線機器としての利用について

本製品の無線機能は、この取扱説明書に記載している範囲内でお使いください。それ以外の用途で使用して損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねます。

磁場・静電気・電波障害について

電子レンジ付近など磁場、静電気、電波障害が発生するところでは本製品を使用しないでください。環境により電波が届かないことがあります。また、2.4GHz 帯の電波を使用しているものの近くで使用すると双方の処理速度が落ちる場合があります。

仕向地について

本機の無線機能は、日本での利用を前提としています。日本国外での使用は、その国の電波関連規格等に違反するおそれがあり、当社では一切の責任を負いかねます。

■ ラベル貼り付け時のご注意

- ・ラベルを貼ることに適していない物、貼りにくい物があります。詳しくは、「ラベルが貼りにくいものは」(45 ページ)をご確認ください。

■ 個人情報について

- ・ラベル印刷ソフトで作成した名前、住所などは個人情報にあたりますので、取り扱いにはご注意ください。
個人情報とはお客様のお名前、ご住所、お電話番号、生年月日、といった特定の個人を識別することができるものを指します。

■ 本製品廃棄時のご注意

- ・本製品は、各自治体の指示に従って廃棄をしてください。

CASIO ID登録のおすすめ

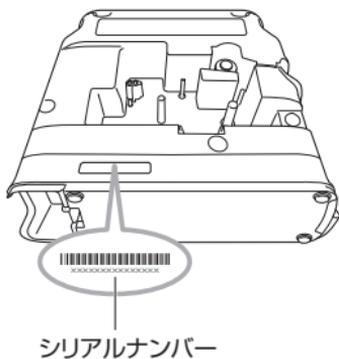
最新ニュースや会員特典などをご提供するカシオの会員サービスです。

<https://www.casio.com/jp/casio-id/>

本機に記載されている製品シリアルナンバー（数字とアルファベットの組み合わせ 15桁）は、CASIO ID に新規製品登録する際に必要となります。電源を入れる前に控えておいてください。

カバーの開け方は「テープカートリッジを取り付ける」（26 ページ）の手順 2～3 をご覧ください。

- CASIO ID への会員登録には、別途メールアドレスが必要です。
- 製品の紛失盗難時に“製品の特定”を保証するものではありません。
- 数字とアルファベットを間違えないようご注意ください。
「0」（ゼロ）と「O」（オー）・「Q」（キュー）、「1」（イチ）と「I」（アイ）、
「8」（ハチ）と「B」（ビー）



取扱説明書について

「KL-SP100 取扱説明書」(本書)

以下の URL、または本機底面の QR コード (KL-SP100 MANUAL) からご覧ください。

<https://support.casio.jp/d-stationery/model/KL-SP100/>



ラベルの印刷方法について

■ スマートフォン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER i-ma」

以下の「HOW TO」のページをご覧ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/app/howto/>



■ パソコン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」

ソフトのトップページで「?ヘルプ」をクリックして、ヘルプをご覧ください。

ラベル印刷の流れ

本機でラベル印刷するには、以下のどちらかの機器が必要です。

- ・スマートフォン (iPhone・Android) ・パソコン (Windows・Mac)

ラベル印刷ソフトをインストールする

購入後、初めて使うときは、スマートフォンまたはパソコンにラベル印刷ソフトをインストールします。

- ・スマートフォン用「LABEL DESIGN MAKER i-ma」 [31 ページ](#)
- ・パソコン用「LABEL DESIGN MAKER」 [49 ページ](#)



本機をスマートフォン、またはパソコンと接続する

- ・スマートフォンと Bluetooth® で接続する [32 ページ](#)
- ・パソコンと USB ケーブルで接続する [50 ページ](#)



ラベル印刷ソフトでラベルのデータを作る

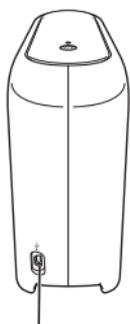
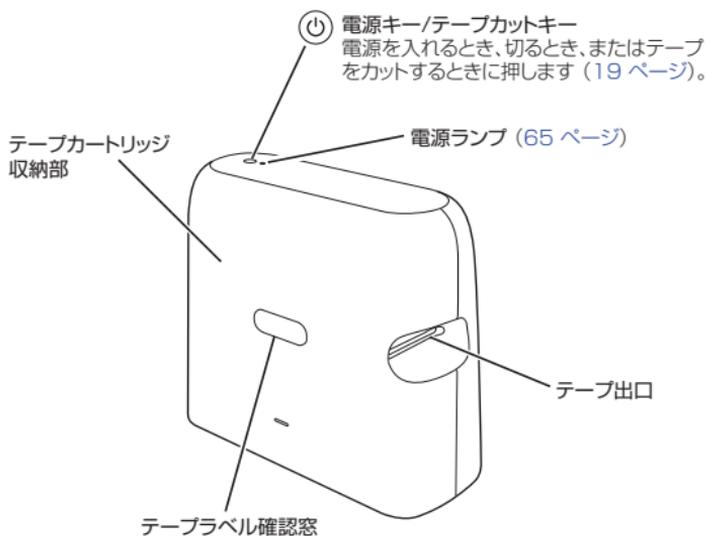
- ・スマートフォンの場合 [40 ページ](#)
- ・パソコンの場合 [51 ページ](#)



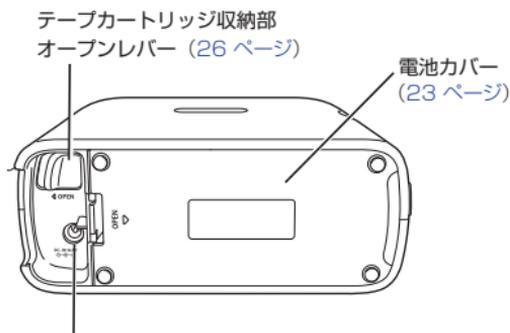
印刷する

- ・スマートフォンの場合 [42 ページ](#)
- ・パソコンの場合 [53 ページ](#)

各部の名前とはたらき



USB コネクター
パソコンと接続するときに、
USB ケーブルを接続します
(50 ページ)。



■ 電源キー/テープカットキーの動作

本機の動作	キー操作
電源を入れる	⏻を押す (25 ページ)。
電源を切る	⏻を電源ランプが消えるまで押す (25 ページ)。
テープをカットする*	⏻を2回続けて押す (43、55 ページ)。
印刷を中止する	印刷中に⏻を押す (42、55 ページ)。

※ ラベル印刷ソフトの操作でテープをカットすることもできます (43、55 ページ)。

電源について

本機を使うときは、電源として指定の AC アダプターまたは市販のアルカリ乾電池、充電式ニッケル水素電池（eneloop、充電式 EVOLTA）を使います。

- ご使用前に、「安全上のご注意」（5 ページ）を必ずご覧ください。

本機をパソコンと接続する場合は、AC アダプターでお使いになることをおすすめします。

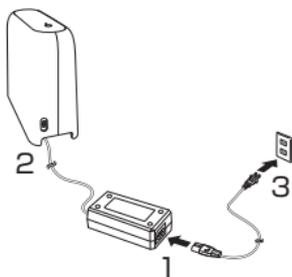


- 電池でも印刷はできますが、AC アダプター接続時と比べて印刷速度が遅くなります。

AC アダプターで使う

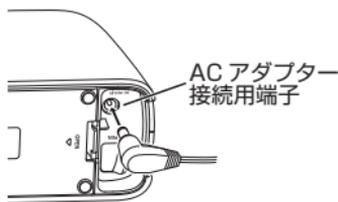
■ 取り付ける

1. AC アダプターに電源コードを接続します。



2. AC アダプターのプラグを、本体底面の AC アダプター接続用端子に差し込みます。

- AC アダプターのコードは、本体裏面下側の空いたスペースに通して、本体がコードを挟まないようにしてください。



3. 電源コードのプラグをご家庭のコンセントに差し込みます。



- 電源プラグは必ず AC100V のコンセント（通常の家庭用コンセント）に差し込んでください。
- 指定の AC アダプター以外は使用しないでください。
- 付属の電源コードは本機以外には使用しないでください。

■ 取り外す

1. ⏻ を電源ランプが消えるまで押して、電源を切ります。

- USB ケーブルを接続している場合は、USB ケーブルをパソコンと本機から抜きます。

2. AC アダプターをコンセントと本機から抜きます。



- 印刷操作から印刷完了まで AC アダプターを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 「電池をセットした状態」で、AC アダプターを抜き差しするときは、必ず、一度電源を切ってください。

電池で使う

- 重要**  ・本機をパソコンと接続する場合は、AC アダプターでお使いになることをおすすめします (20 ページ)。

■ 本機をスマートフォンと接続する場合

本機をスマートフォンと接続して、電池で使う場合は、アルカリ乾電池または充電式ニッケル水素電池 (eneloop、充電式 EVOLTA) のどちらを使うかをラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER i-ma」で設定します。

- ・「LABEL DESIGN MAKER i-ma」のインストールについては、「スマートフォン用ラベル印刷ソフトをインストールする」(31 ページ)をご覧ください。
- ・ソフトをインストール後はじめて使うときは、アルカリ乾電池を使う設定になっています。
- ・ご使用になる電池に対して正しく設定されていないと、電池の消耗を知らせる電源ランプが正しく表示されないことがあります。

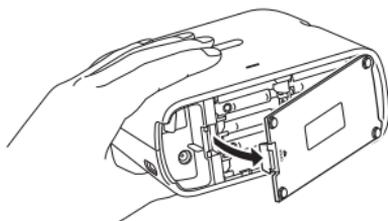
1. スマートフォンで「LABEL DESIGN MAKER i-ma」を起動します。
2. 設定タブ (☰) をタップします。
3. 「電池モード」をタップします。
4. 「アルカリ電池」または「ニッケル充電電池」をタップします。



- 電池は、必ず8本とも新品の単3形アルカリ乾電池、または満充電にした、パナソニックグループ製の単3形 eneloop (エネルーブ) または、パナソニック株式会社製の単3形充電式 EVOLTA (エボルタ) をご使用ください。それ以外の充電電池は使用しないでください。指定以外の電池を本機に使用したり、新しい電池と古い電池を混ぜて使用すると、電池の特性と本機の仕様の不一致により、所定の電池寿命を満たさなかったり、誤動作の原因となることがあります。

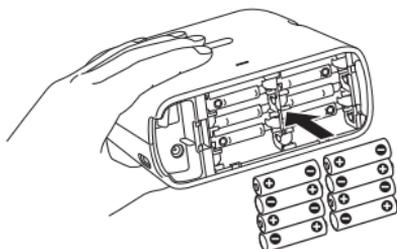
1. 本体底面の電池カバーを取り外します。

電池カバーに無理な力（逆に曲げるなど）を加えないでください。故障の原因となります。

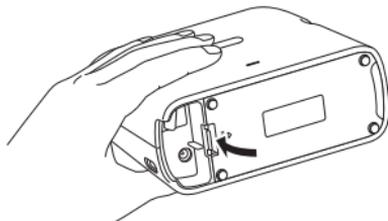


2. 電池をセットします。

⊕と⊖の向きに注意してセットしてください。



3. 電池カバーを取り付けます。





- 電池が消耗した状態で使用すると、印刷中に電源が切れることがあります。指定の AC アダプターでお使いになることをおすすめします。
電池が消耗してくると電源ランプが橙（オレンジ）色に点灯します。
- 10℃未満の低温下で使用すると、電池の特性上、電池容量が低下するため、電池残量が少ないことをお知らせする電源ランプが点灯しやすくなります。その場合は、本機を使用温度範囲（10℃～35℃）の環境に戻してからご使用ください。
- 「電池をセットした状態」で、AC アダプターを抜き差しするときは、必ず、一度電源を切ってください。

電池寿命について

標準印刷条件で、18mm テープカートリッジ約 2 巻分の印刷ができます。

- 以下の場合、電池寿命は短くなります。
 - 黒い部分の多い文字や画像を印刷した
 - 低温下で使用した
 - 電池をセットしたまま長期間保管した
- 本機をご使用にならない場合も、1 年に 1 度は必ず電池を交換してください。

特に消耗した eneloop または充電式 EVOLTA を本機に入れたままにすると、eneloop または充電式 EVOLTA を劣化させる恐れがあるので、本機をご使用にならない場合はすぐに取り出してください。

電源を入れる・切る

本機の電源の入れかた・切りかたについて説明します。

■ 電源を入れるには

本機上面のⓄを押すと、電源が入って、電源ランプが点灯します。

■ 電源を切るには

本機上面のⓄを電源ランプが消えるまで押し続けます。

オートパワーオフ（節電）機能について

何も操作をしないで電源を入れたままにしておくと、本機を AC アダプターで使用している場合は約 60 分後、電池で使用している場合は約 6 分後に、電源は自動的に切れます。これを**オートパワーオフ機能**といいます。再び本機を使うときは、Ⓞを押してください。

テープカートリッジを取り付ける/ 取り外す

ラベルを印刷するには、テープカートリッジが必要です。
付属品および別売のテープカートリッジをお使いください。

- 本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm・24mmです。
- テープカートリッジの最新情報は、以下の URL からご確認ください。

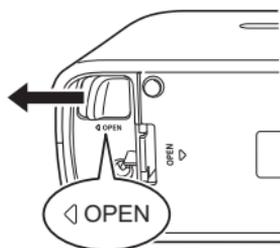
<https://www.casio.com/jp/label-writer/nameland-options/>

重要  • テープカートリッジの取り付け・交換は、本機を横置きにした状態で行ってください。

テープカートリッジを取り付ける

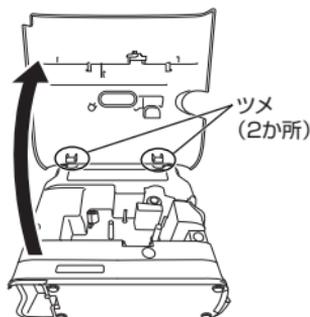
1.  を電源ランプが消えるまで押して、電源を切ります。

2. 本体底面のテープカートリッジ
収納部オープンレバーを矢印の
方向へ引きます。



3. カバーを取り外します。

- ツメに注意して取り外してください。



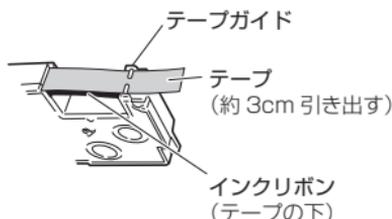
4. テープカートリッジについて るストッパーを取り外します。



- 重要**  ・ストッパーを取り外すときは、真上に持ち上げるようにゆっくりと引き上げてください。無理に引っ張ると、ストッパーの一部がちぎれてテープの軸に残り、テープの回転不良（印刷不良）の原因となります。

5. テープとインクリボンの状態を 確認します。

- ・テープの先が曲がっていない(曲がっていたらハサミで曲がった部分をカットする)
- ・テープの先がテープガイドを通っている
- ・インクリボンがたるんでいない

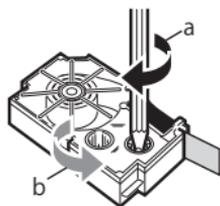


- 重要**  ・一度引き出したテープを戻すことはできません。
- ・無理に引き出さないでください。インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。
 - ・インクリボンがたるんだままテープカートリッジをセットすると、インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。

インクリボンがたるんでいたら、たるみを取ります

インクリボンがたるんでいたら、aのように、右上の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。bの方向に左下の軸が回り始めるまで右上の軸を回してください。

このとき、テープはいっしょに動きません。



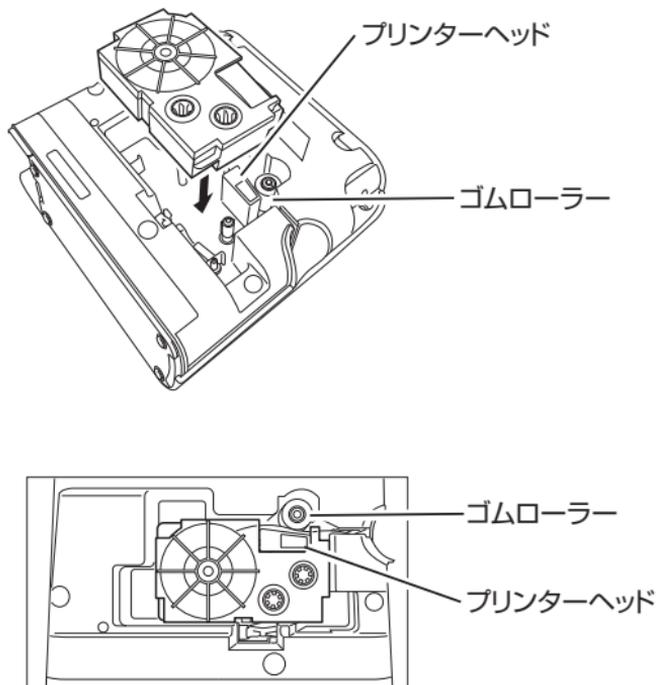
6. テープカートリッジをセットします。

- インクリボンが引っかからないように注意しながら、テープとインクリボンがプリンターヘッドとゴムローラーの間を通るように取り付けます（下図）。テープカートリッジはカチッと音がするまで奥に押し込んでください。

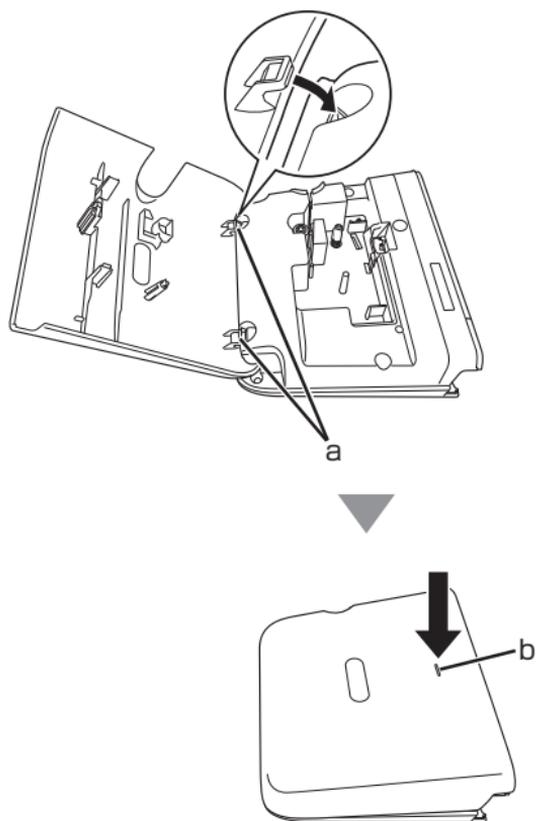
テープが正しくセットされていないと、テープに関するエラーメッセージが表示されて印刷できない場合があります。その場合は、もう一度テープを入れ直してください。

- テープカートリッジをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。

重要  • 正しくセットしないと、リボン切れの原因となります。



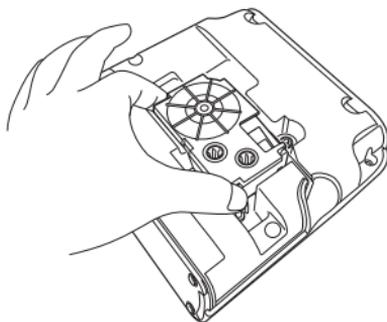
7. カバーを取り付けます。



- 本機の a の部分にカバーのツメを置いて、カバーを閉じます。b の部分を押し、カチッと音がするまでしっかり閉めてください（目印の  を押してください）。

テープカートリッジを取り外す

1. ④を電源ランプが消えるまで押して、電源を切ります。
2. カバーを取り外します。
 - 詳しくは「テープカートリッジを取り付ける」(26 ページ) の手順 2 ～ 3 をご覧ください。
3. テープカートリッジを取り外します。
 - 印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間を置いてからテープカートリッジを取り出してください。

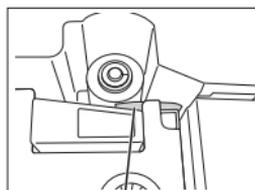


- 当社では「廃棄物ゼロ」を実現するため、使用済みのテープカートリッジを回収/分解し、再資源化しております。

https://www.casio.co.jp/csr/environment/recycle_collect/tape/

テープを使い切った後は...

本体内部に残ったテープ切れ端を確実に取り除いてから、新しいテープをセットしてください。切れ端が残ったまま使用を継続すると、テープ詰まりなど、故障の原因になります。



テープ切れ端

スマートフォンでラベルを印刷する

本機とスマートフォンを接続して、スマートフォン側の操作でラベルを作成・印刷できます。

- スマートフォンとパソコンから本機を同時に操作すること、あるいはどちらかが割り込んで操作することはできません。

■ スマートフォン使用時のラベル印刷の流れ

1. スマートフォン用ラベル印刷ソフトをインストールする (このページ)
2. スマートフォンと Bluetooth®で接続する (32 ページ)
3. ラベルを作成する (40 ページ)
4. 印刷する (42 ページ)

スマートフォン用ラベル印刷ソフトをインストールする

■ スマートフォン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER i-ma」

以下の URL、または本機底面の QR コード(APP)から、スマートフォンにダウンロードしてください。



<https://support.casio.jp/d-stationery/model/KL-SP100/app/>

表示されるページの指示に従ってソフトをインストールしてください。



- 対応している OS やバージョンなど、動作環境については上記ダウンロード用ページでご確認ください。
- ソフトのアップデート状況によって、アイコンのデザインが異なる場合があります。

スマートフォンと Bluetooth® で接続する

Bluetooth で本機とスマートフォンを接続します。ペアリング不要で簡単に接続できます。

接続する前に、本機に付属の AC アダプターを接続するか、市販の電池を入れる必要があります。詳しくは「電源について」(20 ページ) をご覧ください。

- 必ずラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER i-ma」をスマートフォンにインストールした後に操作してください。

■ ソフトを初めて起動する場合 (iOS)

操作手順は、iOS15 をもとにしています。

1. Ⓞ を押して電源を入れます。

電源ランプが点灯します。



2. iPhone のホーム画面から、[設定] > [Bluetooth] をタップして、Bluetooth をオンにします。

- iPhone の Bluetooth 機器検索画面には、「KL-SP100」は表示されないのが正しい状態です。

3. 「LABEL DESIGN MAKER i-ma」を起動します。

- Bluetoothの許可が求められます。



4. [OK]をタップします。



5. 通知の設定方法を指定します。

- ご使用目的に応じて「許可」または「許可しない」をタップしてください。



6. 「ご使用の条件」を確認して「同意する」をタップします。

お使いのプリンターモデルを選択してください

KL-SP100

KL-SP10

完了

7. 「KL-SP100」を選択した後、「完了」をタップします。

プリンターと接続

Bluetoothで接続します。
Bluetoothをオンにしてください。

あとで接続する

いますぐ接続する

8. 「いますぐ接続する」をタップします。

プリンターが見つかりました

接続するプリンターを選択してください

KL-SP100

9. ご使用になるプリンター名をタップします。

本機の電源ランプが緑色に数回点滅し、「プリンターと接続されました」が表示された後、ホーム画面（39 ページ）が表示されます。

- ・「プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。



■ ソフトを初めて起動する場合（Android）

操作手順は、Android11 をもとにしています。

1. ④を押して電源を入れます。

電源ランプが点灯します。



2. スマートフォンのホーム画面から、[設定] > [接続済みのデバイス]* > [接続の設定]* > [Bluetooth]をタップして、Bluetoothをオンにします。

- ・スマートフォンの Bluetooth 機器検索画面には、「KL-SP100」は表示されないのが正しい状態です。

※ 機種によって表示内容が異なる場合があります。

3. 「LABEL DESIGN MAKER i-ma」を起動します。

に定める条件により、お客様に対して、お客様のスマートフォンにおいて本ソフトウェアを使用することができる非独占的な権利を許諾します。

第2条 (制限事項)

1 お客様は、本ソフトウェアを複製、修正、改変、翻案、翻訳、貸与、リース、再販、頒布、公衆送信および輸出することはできません。

2 お客様は、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆

同意しない

同意する

4. 「ご使用の条件」を確認して「同意する」をタップします。

お使いのプリンターモデルを選択してください

KL-SP100

KL-SP10

完了

5. 「KL-SP100」を選択した後、「完了」をタップします。

プリンターと接続

Bluetoothで接続します。
接続先の指定を開始すると、
Bluetoothは自動的にオンになります。

あとで接続する

いますぐ接続する

6. 「いますぐ接続する」をタップします。



7. 位置情報への許可を求められた場合は、[アプリの使用時のみ]または[今回のみ]をタップします。

- OSによっては「付近のデバイスの権限」など複数の同意が必要な場合があります。



8. ご使用になるプリンター名をタップします。

本機の電源ランプが緑色に数回点滅し、「プリンターと接続されました」が表示された後、ホーム画面（39 ページ）が表示されます。

- ・「プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。



■ ソフトをすでに起動したことがある場合

1. Ⓞを押して電源を入れます。

電源ランプが点灯します。

2. 「LABEL DESIGN MAKER i-ma」を起動します。

ホーム画面が表示されます。

3. 設定タブ (⊙⊙) をタップします。

「設定」画面が表示されます。

4. 「プリント設定」をタップします。

「プリント設定」画面が表示されます。

5. ☰をタップします。

「プリンターが見つかりました」と、プリンター名「KL-SP100_*****」が表示されます。

- ・ 位置情報の設定を求められた場合は、「設定」をタップして位置情報をオンにしてください。
- ・ 位置情報へのアクセスを求められた場合は、「許可」をタップしてください。

- ・「プリンターが見つかりませんでした」と表示された場合は、「再検索」ボタンをタップして再度プリンターを検索してください。

6. プリンター名「KL-SP100_*****」をタップして、本機を選択します。

- ・本機を選択すると、本機の電源ランプが数回点滅します。
- ・接続が完了すると、「プリント設定」画面に戻り、接続したプリンターが表示されます。

■「Label Design Maker i-ma」ホーム画面

「LABEL DESIGN MAKER i-ma」が正しくインストールされると、以下のホーム画面が表示されます。



ラベルを作成する

ラベルの作成方法については、以下の「HOW TO」のページをご覧ください。

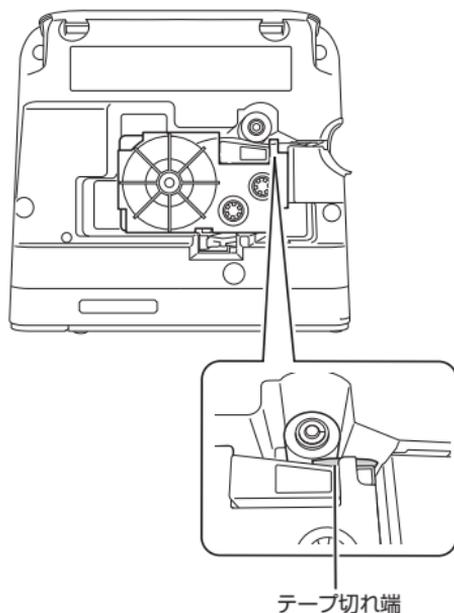
<https://www.casio.com/jp/label-writer/app/howto/>



印刷時のご注意

- 長いラベルの印刷や、連続した印刷の際など、印刷の途中でテープがなくならないように十分残量のあるテープカートリッジをご使用ください。また、テープが終了したカートリッジは、そのままにしないで、新しいテープカートリッジと交換してください。
 - 本機は縦置きでお使いください。
 - 新しいテープカートリッジを使用するときや、テープカートリッジを交換したときのご注意
 - 印刷の前に、◎を2回続けて押して、余分なテープをカットしてください。
 - 印刷中に、電源を切らないでください。
 - 印刷中に、テープカートリッジ収納部のカバーを開けないでください。
 - 印刷中に出てきたテープは、「自動的にカットされる」または「印刷が終了する」まで触らないでください。
 - テープ出口の周りに、カットされたテープがたまらないようにしてください。
 - カットされたテープが出口をふさいでしまうと
 - テープが詰まる
 - 正しく印刷されない
 - 正しくカットされない
- など、故障や不具合の原因になります。

- テープを使い切った後は、テープガイドに残ったテープ切れ端を確実に取り除いてから、新しいテープをセットしてください。
切れ端が残ったまま使用すると、テープ詰まりなど、故障の原因になります。



印刷する

「LABEL DESIGN MAKER i-ma」で印刷します。
ラベルの印刷方法については、以下の「HOW TO」のページをご覧ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/app/howto/>



- 「LABEL DESIGN MAKER i-ma」は、マグネットテープに対応していません。
マグネットテープに印刷するときは、パソコン用「LABEL DESIGN MAKER」で印刷してください（49 ページ）。
- アイロン布テープ、熱収縮チューブ、マグネットテープをセットしているときは、オートカットの方法を「カットしない」に設定します（47 ページ）。

本機にテープカートリッジを取り付けてから、印刷してください。テープカートリッジの取り付けについては、「テープカートリッジを取り付ける」（26 ページ）をご覧ください。

印刷を中止する

印刷を途中で止めるときは、印刷中に本機のⓄを押します。

- 印刷が止まった後はテープをカットしてください。カットの方法については、「テープをカットする」（43 ページ）をご覧ください。

テープを空送りする

印刷する前や印刷した後に、テープを白紙で送ることができます。

1. 「LABEL DESIGN MAKER i-ma」のホーム画面から設定タブ（）をタップします。
「設定」画面が表示されます。

- ラベルを編集集中にテープを送る場合は、ソフト画面の⚙️をタップします。「プリント設定」画面が表示されるので、手順3に進みます。

2. 「プリント設定」をタップします。

「プリント設定」画面が表示されます。

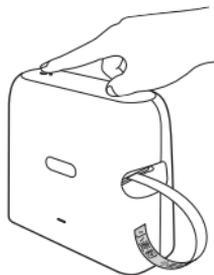
3. 「テープ送り」の「実行」ボタンをタップします。

テープが一定量送られます。

テープをカットする

■ 本体でテープをカットする

1. ⏻を2回続けて押します。



■ 「LABEL DESIGN MAKER i-ma」からテープをカットする

1. 「LABEL DESIGN MAKER i-ma」のホーム画面から設定タブ

(○○) をタップします。

「設定」画面が表示されます。

- ラベルを編集集中にテープをカットする場合は、ソフト画面の⚙️をタップします。「プリント設定」画面が表示されるので、手順3に進みます。

2. 「プリント設定」をタップします。

「プリント設定」画面が表示されます。

3. 「テープカット」の「実行」ボタンをタップします。



- テープは、カットしたら取り除いてください。
- 印刷がすべて終わったことを確かめてから、テープをカットしてください。

アイロン布テープ、熱収縮チューブやマグネットテープについて

アイロン布テープ、熱収縮チューブやマグネットテープは特殊な処理をしてあるテープです。

カットするときは、下記の手順に従ってハサミなどをお使いください（アイロン布テープは、必ず、布などを切る裁ちばさみをお使いください）。なお、本機で**アイロン布テープ、熱収縮チューブやマグネットテープ**をカットすると、カッター部分の寿命が短くなることがあります。ご注意ください。

1. オートカットの方法を「カットしない」（47 ページ）に設定してから、印刷します
2. テープ送りをします
 - 詳しくは「テープを空送りする」（42 ページ）をご覧ください。
3. テープを取り出し、ハサミなどを使ってカットします
 - ご使用後は、必ず本機から取り出して保管してください。

ラベルを貼る

1. 必要に応じて、ハサミなどで好きな大きさ・形にします。

2. ラベルの裏をはがして、貼ります。

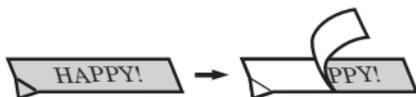
● ハーフカット部分からはがすとき

ハーフカット部分をゆっくりとひねるよう
にして、テープを台紙からはがします。



● フルカットされたラベルをはがすとき

ラベルの角を折り曲げると、はがしやすくなります。



- ・一度貼ったラベルをはがすと、貼っていた場所にテープのノリが残ることがあります。



- ・ 次のようなものや場所にラベルを貼らないでください。
 - 直射日光や雨が当たるもの
 - 人や動物の体
 - 他人の家の塀や電柱など
 - 電子レンジで加熱に使う容器
- ・ ハンドクリーム等を塗った手や指でラベルの粘着面を触ると、はがれやすくなる原因になりますのでご注意ください。

ラベルが貼りにくいものは

- ・ 表面がざらざらしているところ
- ・ 表面に水や油、ホコリなどが付いているところ
- ・ 特殊なプラスチック材料（シリコン系・PP 材など）

設定を変える

印刷の設定は、「プリント設定」画面で変更できます。

1. 「LABEL DESIGN MAKER i-ma」のトップ画面（ホーム画面）から設定タブ（)をタップします。

- ラベルを編集集中に設定を変更する場合は、ソフト画面のをタップします。

2. 「プリント設定」をタップします。

「プリント設定」画面が表示されます。



■ 印刷の濃さを指定する（印刷濃度）

設定数値が大きいほど濃く印刷されます。

■ オートカットの方法を選択する（オートカットの方法）

通常、テープは印刷後に自動的にカットされます（オートカット）。手動によるテープカットの方法については、「本体でテープをカットする」（43 ページ）をご覧ください。

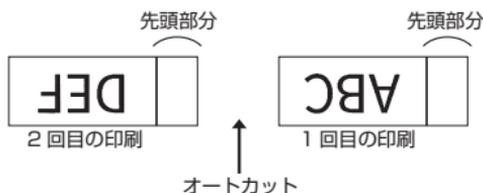
方法	説明
ハーフカット/フルカット	シールにのみ切り込みを入れて、台紙からシールをはがしやすくした後に、テープをカットします。 
フルカットのみ	テープをカットします。 ・シールに切り込みは入れません。
カットしない	テープをカットしません。

■ 続けて印刷する（続けて印刷）

続けて別の印刷がある場合に、「続けて印刷」をオンにすると 2 回目以降の印刷後にテープを自動的にカットせず、余分な余白を作らないことで、テープを節約することができます。



「続けて印刷」をオフにするとカット後にテープを一定量送る必要があるため、2 回目以降の印刷後にテープの先頭部分に余白が入ります。



■ 裏書きで印刷する（裏書印刷）

「裏書印刷」をオンにすると、ラベルを左右反転して印刷します。

布転写テープカートリッジ（別売）を使用して、ハンカチやTシャツなどにアイロンプリントするときなどに設定します。

裏書

パソコンでラベルを印刷する

本機とパソコンを接続して、パソコン側の操作でラベルを作成・印刷できます。

- パソコンとスマートフォンから本機を同時に操作すること、あるいはどちらかが割り込んで操作することはできません。

■ パソコン使用時のラベル印刷の流れ

1. パソコン用ラベル印刷ソフトをインストールする（このページ）
2. パソコンと USB ケーブルで接続する（50 ページ）
3. ラベルを作成する（51 ページ）
4. 印刷する（53 ページ）

パソコン用ラベル印刷ソフトをインストールする

■ パソコン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」

以下の URL、または本機底面の QR コード(APP)から、パソコンにダウンロードしてください。



<https://support.casio.jp/d-stationery/model/KL-SP100/app/>

表示されるページの指示に従ってソフトをインストールしてください。



- 対応している OS やバージョンなど、動作環境については上記ダウンロード用ページでご確認ください。
- ソフトのアップデート状況によって、アイコンのデザインが異なる場合があります。

パソコンとUSBケーブルで接続する

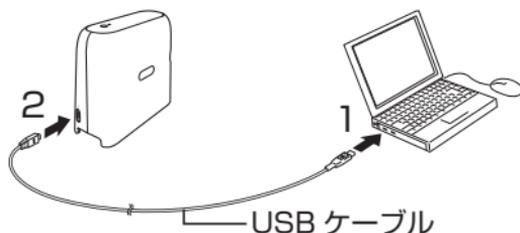
USBケーブルで本機とパソコンを接続します。

接続する前に、本機に付属のACアダプターを接続する必要があります。市販の電池で使うこともできますが、パソコンと接続する際は、ACアダプターでお使いになることをおすすめします。詳しくは「電源について」(20ページ)をご覧ください。

重要  ・必ずラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」をパソコンにインストールした後に操作してください。

■ USBケーブルを取り付ける

1. パソコンを起動してから、パソコンのUSBポートに、付属のUSBケーブルを接続します。



重要  ・必ずパソコン本体のUSBポートに接続してください。パソコン本体以外のUSBポートでは正常に動作しない場合があります。パソコン本体のUSBポートに接続した場合でも、相性により認識されないことがあります。その場合は、別のポートに差し替えてください。

2. 本機のUSBコネクタにUSBケーブルを接続します。
3. 本機の⏻を押して、電源を入れます。

■ USB ケーブルを取り外す

1. ④を電源ランプが消えるまで押して、電源を切ります。
2. USB ケーブルをパソコンと本機から抜きます。
3. AC アダプターのプラグをコンセントと本機から抜きます。



- 印刷中に AC アダプター、USB ケーブルを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 印刷操作から印刷完了までの間に、AC アダプターのプラグ、USB ケーブルのプラグに触れないでください。静電気などにより通信が遮断されることがあります。

ラベルを作成する

ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」で印刷用のデータを作成します。

ここでは、自由に文字を配置してラベルを作成する方法（新しいラベルを作成）を例に説明します。

- ソフトのより詳しい操作方法については、トップページの「? ヘルプ」をクリックして表示されるヘルプページをご覧ください。

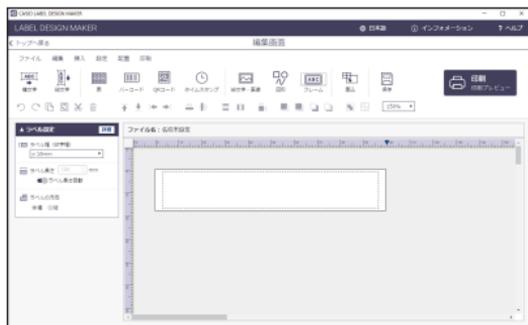
例) 「小麦粉」という文字を入力して、保存する

1. 「LABEL DESIGN MAKER」を起動します。



2. 「新しいラベルを作成」をクリックします。

- 新規のラベル編集画面が表示されます。



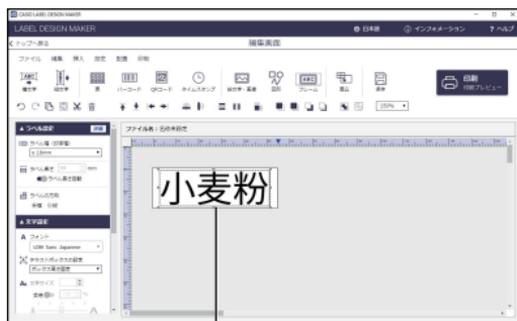
3. ツールバーの「横文字」ボタンをクリックします。

または、メニューバーの「挿入」から「横文字」をクリックします。



4. テキストボックスに文字を入力します。

- 入力中に [Enter] キーで改行すると、複数行入力できます。



テキストボックス

5. ツールバーの【保存】ボタンをクリックします。

- メニューバーから「ファイル」→「保存」の順にクリックしても同様です。



- 「ラベルを保存する」画面が表示されます。画面の説明に沿って、ラベルデータを保存します。
- 保存したラベルデータは、トップページの「保存したラベルから作成」から読み込むことができます。

印刷時のご注意

40 ページの「印刷時のご注意」をご覧ください。

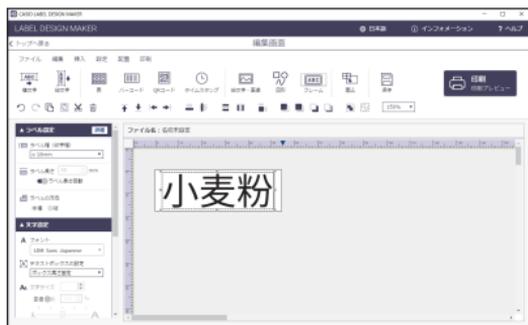
印刷する

パソコン用ラベル印刷ソフト「LABEL DESIGN MAKER」で印刷用のデータを印刷します。

- 重要** 
- マグネットテープをセットしているときは、「LABEL DESIGN MAKER」で印刷モードを「マグネットテープ」に指定してから印刷します。
 - アイロン布テープ、熱収縮チューブ、マグネットテープをセットしているときは、オートカットの方法を「カットしない」に設定します。

本機にテープカートリッジを取り付けてから、印刷してください。テープカートリッジの取り付けについては、「テープカートリッジを取り付ける」(26 ページ) をご覧ください。

1. 「LABEL DESIGN MAKER」を起動し、印刷したいラベルを表示します。



2. ツールバーの【印刷】ボタンをクリックします。

- メニューバーから「印刷」→「印刷」の順にクリックしても同様です。



3. 印刷プレビュー画面が表示されたら必要な設定をして【OK】ボタンをクリックします。

- 印刷プレビュー画面の設定項目の詳細は、トップページの「?ヘルプ」からご確認ください。
- 印刷が始まります。
- 通信環境や使用する端末によって、印刷に時間がかかる場合があります。
- 電源ランプが赤色で点滅し続けている場合は、テープカートリッジを確認してください（テープが巻き込まれたり、詰まっていないかなど）。
- 黒い部分の多い文字を一度に印刷すると、きれいに印刷できない場合があります。枚数を少なくするか、時間をおいてから印刷してください。または印刷濃度を下げてください。

印刷を中止する

印刷を途中で止めるときは、印刷中に本機の \odot を押します。

- 印刷が止まった後はテープをカットしてください。カットの方法については、「テープをカットする」（このページ）をご覧ください。

テープを空送りする

印刷する前や印刷した後に、テープを白紙で送ることができます。

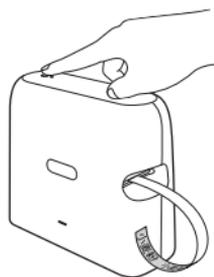
1. 「編集画面」メニューバーの「印刷」から「テープフィード」をクリックします。
テープが一定量送られます。



テープをカットする

■ 本体でテープをカットする

1. \odot を2回続けて押します。



■ 「LABEL DESIGN MAKER」からテープをカットする

1. 「編集画面」メニューバーの「印刷」から「テープカット」をクリックします。





- テープは、カットしたら取り除いてください。
- 印刷がすべて終わったことを確かめてから、テープをカットしてください。

アイロン布テープ、熱収縮チューブやマグネットテープは、カットできません。詳しくは、「アイロン布テープ、熱収縮チューブやマグネットテープについて」(44 ページ) をご覧ください。

ラベルを貼る

45 ページの「ラベルを貼る」をご覧ください。

お手入れの方法

プリンターヘッドやゴムローラーが汚れていると、ラベルをきれいに印刷できません。次の手順に従って、プリンターヘッドやゴムローラーを掃除してください。

綿棒できれいにする

重要  ・プリンターヘッドやゴムローラーのお手入れは、綿棒などの柔らかいものをお使いください。また、綿棒は極細タイプをおすすめします。

1.  を電源ランプが消えるまで押して、電源を切ります。

2. 本機を横置きにし、カバーを取り外します。

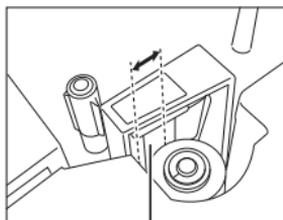
- ・カバーの取り外し方法については、「テープカートリッジを取り付ける」(26 ページ) の手順 2 ~3 をご覧ください。
- ・テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。

重要  ・印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間をおいてから、テープカートリッジを取り外してください。

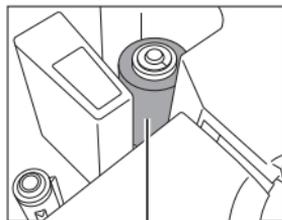
3.  を押して電源を入れます。

4. アルコールを浸した綿棒でプリンターヘッド、ゴムローラーの表面を拭きます。

プリンターヘッドはゴムローラーと接触する茶色い部分（点線の範囲内）を重点的に拭いてください。



プリンターヘッド



ゴムローラー

ゴムローラーはソフトで回転できます。操作方法は以下の通りです。

- LABEL DESIGN MAKER i-ma：ホーム画面で設定タブ（ ∞ ）→「プリンターのお掃除」→「テープ送り」をタップ
- LABEL DESIGN MAKER：「テープを空送りする」（55 ページ）をご覧ください。

クリーニングテープを使う

別売のクリーニングテープ (XR-24CLE) を使用します。

1. 本機を横置きにし、カバーを取り外します。

- カバーの取り外し方法については、「テープカートリッジを取り付ける」(26 ページ) の手順 2 ~3 をご覧ください。
- テープカートリッジが装着されているときは、テープカートリッジを取り出します。



- 印刷中や印刷直後は、プリンターヘッドが熱くなるため、十分に時間を置いてから、テープカートリッジを取り外してください。

2. クリーニングテープを本機に装着します。

3. Ⓞを押して電源を入れます。

4. テープを送ります。

テープはソフトで送ります。操作方法は以下の通りです。

- LABEL DESIGN MAKER i-ma : ホーム画面で設定タブ (°°°) → 「プリンターのお掃除」 → 「テープ送り」をタップ
- LABEL DESIGN MAKER : 「テープを空送りする」(55 ページ) をご覧ください。

詳しくはクリーニングテープに付属の取扱説明書をご覧ください。

本体もお手入れしましょう

柔らかい布を水に浸してから固くしぼって、本体を拭いてください。

本体を傷付けるので、ベンジン、アルコールやシンナーなどの揮発性のものは使わないでください。

こんなときは（トラブルシューティング）

本機がうまく動かないときには、次の対処方法に従ってトラブルを解決してください。次の対処方法で解決できない場合は、故障している可能性もありますので、「修理に関するお問合せ先」（保証書に記載）、またはお買い上げ店、最寄りの本機取扱店にご相談ください。

● 電源ランプを押しても電源ランプが点灯しない

考えられる原因	ご確認ください
AC アダプターがきちんと接続されていない	AC アダプターを正しく接続してください（20 ページ）。
指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプター（AD-1824L）をご使用になるか、新しい電池（別売）と交換してください。充電機を使用している場合は、充電してください。
電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している	
電池が正しくセットされていない	正しくセットし直してください（22 ページ）。

● 正しく終了するが何も印刷されない

考えられる原因	ご確認ください
テープが終了している	新しいテープカートリッジと交換してください。
「空白」だけが入力されている	印刷したい文章を入力してください。

- 印刷が不鮮明になった
- 印刷がきれいにできない
- 印刷が薄い

考えられる原因	ご確認ください
プリンターヘッドやゴムローラーに、汚れ、ゴミ、異物が付着している	クリーニングをしてください (57 ページ)。
テープカートリッジが正しくセットされていない	正しくセットし直してください (26 ページ)。
指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプター (AD-1824L) をご使用になるか、新しい電池 (別売) と交換してください。充電機を使用している場合は、充電してください。
電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している	
インクリボンのたるみによるしわが発生した	インクリボンを巻き取り、テープカートリッジを正しくセットし直してください (26 ページ)。
印刷濃度が適切でない	ソフトで印刷濃度を調節してください (46 ページ)。
繰り返して印刷したときなど、プリンター部分に熱がこもって印刷が一時停止すると適正な印刷品位が保てない場合がある	プリンターを十分に冷ましてから、印刷を再開してください。

- 印刷されない
- 印刷中に電源が切れる

考えられる原因	ご確認ください
指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプター (AD-1824L) をご使用になるか、新しい電池 (別売) と交換してください。充電機を使用している場合は、充電してください。
電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している	
プリンターヘッドが高温になっている	しばらく時間をおいてからお使いください。
充電用の USB ケーブルを使用している	データ転送用 USB2.0 A-microB タイプをご使用ください。

● インクリボンがテープといっしょにテープ出口から出てきた

考えられる原因	ご確認ください
インクリボンがたるんでいるままで、テープカートリッジをセットした	テープカートリッジを取り出します。インクリボンが切れていないことを確かめてから、リボンを巻き取ってください (27 ページ)。その後、正しくセットし直してください (26 ページ)。

● 電源ランプが赤色で点滅し続けている

考えられる原因	ご確認ください
本機が故障している	「修理に関するお問合せ先」(保証書に記載) に連絡して交換してください。
テープがゴムローラーに巻きついている	テープカートリッジを確認してください。

● 印刷しようとしてもテープが出てこない

考えられる原因	ご確認ください
テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない	カバーをしっかりと閉めてください (29 ページ)。
テープが終了している	新しいテープ (別売) に交換してください。
テープが詰まっている	<p>テープカートリッジを取り出して、詰まったテープを指で引き出します。引き出したテープはハサミなどでカットしてください。その後、正しくセットし直します。</p> <p>重要  印刷中に、次のようなことはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テープ出口をふさぐ ・出てくるテープに触る ・テープカートリッジ収納部のカバーを開ける ・電源を切る
指定以外の AC アダプターを使用している	指定の AC アダプター (AD-1824L) をご使用になるか、新しい電池 (別売) と交換してください。充電電池を使用している場合は、充電してください。
電池が消耗している、または指定以外の電池を使用している	

● テープが切れない

考えられる原因	ご確認ください
テープ出口にテープが詰まっている	テープカートリッジを取り出し、詰まったテープを取り除いてください。
「オートカットの方法」を「カットしない」に設定している	「オートカットの方法」を「ハーフカット／フルカット」、「フルカットのみ」に設定してください(47ページ)。
ラベルの長さが短い	ラベル長さが次の値のときにはカットされないことがあります。 印刷終了後、テープを取り出し、ハサミなどでカットしてください。 →余白小 23 mm未満 →余白中 29 mm未満 →余白大 43 mm未満
上記に当てはまらない場合	「修理に関するお問合せ先」(保証書に記載)に連絡してください。

● ハーフカットができない

考えられる原因	ご確認ください
「オートカットの方法」を「フルカットのみ」、「カットしない」に設定している	「オートカットの方法」を「ハーフカット／フルカット」に設定してください(47ページ)。
ラベルの長さが短い	ラベル長さが次の値のときにはハーフカットされないことがあります。 印刷終了後、テープを取り出し、ハサミなどでカットしてください。 →余白小 28 mm未満 →余白中 35 mm未満 →余白大 47 mm未満
上記に当てはまらない場合	「修理に関するお問合せ先」(保証書に記載)に連絡してください。

● ラベルが貼れない

考えられる原因	ご確認ください
台紙をはがしていない	台紙をはがしてから貼ってください(45ページ)。
貼る場所やものが適していない	表面がざらざらしているもの、水や油が付いているもの、汚れているものなどには貼れません(45ページ)。

● ラベルの余白が大きい

考えられる原因	ご確認ください
余白が「大」「中」に設定されている	「小」に設定してください。 (本機の構造上、印刷時にはラベルの先頭に必ず余白が入ります)

● エラーメッセージ「プリンターが接続されていません」が表示される

考えられる原因	ご確認ください
プリンターが選択されていない	プリンター検索して、プリンターを選択してください (39 ページ)。

● スマートフォンと接続できない

● エラーメッセージ「プリンターが見つかりませんでした」が表示される

考えられる原因	ご確認ください
本機の電源が入っていない	本機のⓄを押して電源を入れてください。
電波状況が悪い	使用場所を変更してください。
他のスマートフォン、パソコンと接続されている	接続している機器がないかご確認ください。
スマートフォンのBluetooth 設定がオフになっている	Bluetooth 設定をオンにしてください。 お使いのスマートフォンによっては、ソフトごとのBluetooth 設定をオンにする必要があります。
スマートフォンの位置情報設定がオフになっている	位置情報設定をオンにしてください。 お使いのスマートフォンによっては、ソフトごとの位置情報設定をオンにする必要があります。
上記以外	本機の電源を入れ直してください。

● エラーメッセージ「プリンターにテープが詰まっていないか確認してください」が表示される

考えられる原因	ご確認ください
ゴムローラーに汚れ、ゴミ、異物が付着している	ゴムローラーに付着した異物を取り除き、ゴムローラーをクリーニングしてください (57 ページ)。
オートテープカッターに異物がはさまっている	電源を切ってテープカートリッジを取り出し、オートテープカッターにはさまった異物を取り除いてください。

本機の状態と電源ランプ表示の一覧

本機の状態と電源ランプの点灯/点滅パターンは、以下の通りです。

本機の状態	ランプ点灯/点滅パターン
電源がオンしている	緑  点灯
スマートフォンで本機を選択したとき	緑  —  数回点滅
通信中/印刷中/テープ送り中/カット中	緑  —  点滅
テープが詰まっているとき	赤  —  点滅
印刷中止	赤  約 0.5 秒間点灯
電池残量が少ない	橙  点灯

仕様

形式	: KL-SP100
印刷	
印字密度	: 200dpi
印刷方式	: 熱転写方式
印字速度	: 最大約 20mm/秒 (テープ幅 3.5 ~ 18mm 印刷時) 最大約 10mm/秒 (テープ幅 24mm 印刷時) 最大約 5mm/秒 (マグネットテープ印刷時) • 印字速度は印字環境、条件等により異なります。
最大印刷幅	: 約 18mm a) 2mm (テープ幅 3.5mm) b) 4mm (テープ幅 6mm) c) 7mm (テープ幅 9mm) d) 10mm (テープ幅 12mm) e) 16mm (テープ幅 18mm) f) 18mm* (テープ幅 24mm) ※ マグネットテープ使用時は、16mm になります。
電源・その他	
動作用電源	: 指定 AC アダプター「AD-1824L」(付属) <家庭用 100V 電源使用> 単 3 形アルカリ乾電池 (8 本・市販品) 単 3 形 eneloop (8 本・市販品) 単 3 形充電式 EVOLTA (8 本・市販品)
定格電圧	: DC18.8V
定格消費電流	: 800mA (15W)
オートパワーオフ	: 約 60 分 (AC アダプター使用時) 約 6 分 (電池使用時)
大きさ	: 幅 71mm×奥行 173mm×高さ 152.5mm (足含む)
質量	: 約 710g (電池含まず)
使用温度	: 10℃~35℃
Bluetooth 仕様	
通信規格	: Bluetooth® 5.1 (Low Energy 対応)
与干渉距離	: 20m 以下

別売品について

本機でご使用になれるテープ幅は、3.5mm・6mm・9mm・12mm・18mm・24mmです。

別売品のテープカートリッジの最新情報やネームランド新製品情報については、以下の URL をご確認ください。

<https://www.casio.com/jp/label-writer/>

● クリーニングテープ「XR-24CLE」

長期間で使用になると、プリンターヘッドにホコリがたまることがあります。クリーニングテープを使えば、そのホコリ等を取り除くことができ、きれいな文字を印刷できます。

● ネームランド用トリマー「CU-20」

9ミリ幅～24ミリ幅テープのカドを丸くすることができます。

- 品切れの際はご容赦ください。
- 別売品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2